



夢への架け橋

学校通信 文責 工



思いを受け継ぐ

12月1日(金)朝の活動は、生徒会役員認証式でした。旧役員の清々しい表情と新役員の意欲あふれる姿が重なり合う中、新役員には任命書を、旧役員には感謝状が手渡されました。今回の認証式は、インフルエンザ感染予防のため、新旧役員のみが体育館に集まり、各学級に向けズームを使っての配信開催としました。

任命書を受け取った松村新生徒会長は、「みんなが安心して楽しく過ごせ、自分の良さが発揮できる、そんな『全校生徒みんなが楽しめる学校』を目指したい。」と力強く話しました。中島前会長は、全校生徒をはじめ、多くの人たちへの感謝を伝え、「みんなの笑顔を見られたことが嬉しかったし、充実していた。新役員には、仲間の思いに添えて頑張ってもらいたい。」とエールを送ってくれました。

本格的な活動は、3学期からとなりますが、選ばれた人と選んだ人、この両者が力を合わせ、活力ある生徒会活動、安心して楽しい学校を創りあげてほしいと思います。生徒一人ひとりの小さい波が山鹿中学校生徒全体としての大波に変わっていきます。生徒の皆さん、とにかく行動してください。

コミュニティ・スクールを導入しました



これまで準備をしていた学校運営協議会を今年度の6月に立ちあげました。コミュニティ・スクール(CS)とは、学校運営協議会制度を導入した学校のことであり、学校と地域住民が力を合わせ

て学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」を目指すものです。内容等については、次回以降、随時お伝えしていきます。